



ぎんなん

中原小だより（中原小校長室）
第3号
H29.5.31

あたりまえのことが、



あたりまえにできる

これは先輩の校長先生から教えていただいたことで、私が勤めたこれまでの学校でも通信に載せていたことです。

あいさつをする、早寝・早起きをする、朝ご飯をきちんと食べる、規則正しい生活をする、そうじなど汗を流すことをがんばる、家族や友だちを大切にす

る、ものを大切にする…。このようなあたりまえのことをあたりまえにできることは、とても大事なことです。こういったことができることは学力を伸ばしていく上でも大事なことであり、その基礎とされています。

中原小学校に来て2ヶ月ほど経ちますが、中原小のほとんどの子どもたちは、これができているように思います。毎朝登校したら職員室にあいさつに来てください。そうじの時間も一所懸命にそうじをしています。友だちとも仲良く過ごしています。ただ、ものを大切にするには…。時々運動場に遊んだままの道具が忘れられていることがあります。上級



生が気づいたときには片付けてくれていますが、できれば遊んだ人が自分で片付けられるといいですね。

できている子どもたちはこれからもあたりまえのように続けていきましょう。できていない子どもたちは、できるように頑張ってもらいたいです。



交流しました（中原保育園 & 小国支援学校）



5月22日（月）に中原保育園の園児のみなさんと一緒にサツマイモの苗植えを行いました。1年生が、「〇〇ちゃん」と声を掛けると、保育園の友だちも「△△ちゃん」とお互い手を振って懐かしがって（？）いま

した。

担当からの説明の後、なかよく一緒に植えていました。秋に大きなイモができるのが楽しみです。

30日（火）は、小国支援学校の小学部の3名のお友達が来校しました。もう20年ほど続いている花の交流会です。一緒に花を植えたり、体育館でゲームをしたりして楽しいひとときを過ごしました。

小国支援学校の6年生の男の子は、学校に帰ってから「楽しかったけど、もう中学部になるので中原小学校には行けないなあ。」とさびしそうにつぶやいていたそうです。中学部になってもまた遊びに来てくださいね。

